

市川市子ども会育成会だより

ふれあい

2011
84号

平成23年2月



検索クリックしてね

市子育連ホームページ <http://www.ai-chamu.jp>



市川南子ども会

第3地区

- ①ふるさと祭り・ねふた山車作り
- ②参加費無料、経費は山車の作成費で絵の具・用紙・のり等で約20,000円。初年度は山車の材料含め55,000円程度。
- ③弘前の扇ねふたを参考に武者絵を描き、その絵付けをするのでそのための絵の具や用紙等が必要です。
- ④市川駅南地区の一大行事である「ふるさと祭り」で行う山車パレードに参加するため、山車作りを大人と子どもで行う。
7月25日が本番で、その5週間前の6月20日から始めた。毎週土曜か日曜を使い作成、低学年の子どもは山車のはかま部分の絵を、高学年の子どもには武者絵の部分を描いてもらった。2mくらい大きな絵をみんなで分担して描くので、出来上がった時の達成感と喜びはひと

中国分子ども会

第1地区

- ①クリスマス会
- ②参加費 会員（子ども・幼児・大人）無料
17,850円 カレー、ケーキ材料費
630円 ビンゴ、ゲーム費
- ③カレー、ケーキ作り・・・調理器具
ビンゴ、ゲーム・・・ビンゴ、CDデッキ
- ④カレー作り・・・高学年の子を中心に、野菜を切ったり、お皿を洗ったりと役割を決めて調理していた。楽しそうに手を動かしていた。
ケーキ作り・・・市販のスポンジにお菓子やフルーツでデコレーションをした。
毎年どの班が一番かを決めるので、それぞれアイデアを出し合って飾り付けしていた。

菅野西子ども会

第5地区

- ①松の木・菅野西合同餅つき大会
- ②約55,000円（参加人数250名）
内訳（概算）
27,000円 もち米60kg
3,000円 ガスボンベ
20,000円 お餅調理用食材（雑煮・お汁粉・きな粉・ごま・納豆・からみ）
5,000円 その他
- ③セイロー式・ガスボンベ・臼・杵・その他調理用具など
- ④お餅が出来上がると、我先にと並んでおいしそうにほおばる姿がほほえましい。

コープ野村 なかよし子ども会

第6地区

- ①納涼会・子ども会ゲームコーナー
- ②参加費 無料
約25,000円（自治会からの助成金より）
- ③八中ブロックC.C.より射的、輪投げ
ミニプールでスーパーボールすくい（船橋の市場で購入）

「今年行った一押し の行事について」

- ①行事名
- ②費用
- ③使用したもの
- ④子ども達の様子
- ⑤育成会の反応

しおです。毎回10人~20人の子どもが来てくれます。

- ⑤このような大掛かりな作業はいろいろな技術と知恵を必要としますが、興味を持って喜んで手伝ってくれるお父さんが来てくれて、育成会に勧誘しました。



ビンゴ・ゲーム...こちら高学年の子が小さい子の面倒を見ながら楽しんだ。

今年は〇×ゲーム。キャーキャー言いながら、〇と×を行ったり来たり盛り上がった。

- ⑤クリスマス会担当3名、他8名の大人で子ども達と活動した。

調理では各班に大人が1名以上ついたが、子ども達が率先して活動してくれたので一緒に楽しんだ感じだった。

そんな子ども達の姿を見て、頼もしく思った。いろいろな歳の子と触れ合え、楽しいクリスマス会だった。



元気にたくさん食べて、この地域の元気の源でいてもらいたい。

- ⑥大人自身も、子どもの頃に経験したお餅つきと現在を重ね合わせ、楽しい気分になったのではないかと。皆の笑顔が明るく、楽しい会だった。

準備から終了まで、実に多くの人の手を借りて行われる餅つきが、毎年行われていることに頭が下がる。子どもたちが、このおいしい味の記憶をぜひ次の世代にも受け継いでいってくれたらと願う。



- ④オープンで自治会外の子も受け入れ、大和田小の子達で盛り上がります。子ども会の子は無料券（ゲーム券）でやりたい放題。

- ⑤親はヘトヘトです。この日ばかりは、年に一度、子どもの為と頑張ります。
中学生も部活後の交流の場に。同窓会のような感じです。

北方一丁目子ども会

第8地区

- 餅つき大会
子ども会が主催し、自治会が応援
- 参加費 無料(婦人部から豚汁、自治会からも差し入れがありました)
経費：17,454円
内訳
9,450円 もち米25キロ
8,004円 その他(ごま、きなこ、あんこ、大根、調味料など)
- まき用かまど2台、蒸し器、せいろ、臼、杵その他



- 集まった人たちはそれぞれ好きなものをつきたて餅にからませて食べました。その後希望者は順番に餅つきをしました。
- 場所が北方児童公園だったので、都市公園制限行為許可書(市役所)、消防署の許可も必要でした。費用が安くすむよう安い店を探して工夫しました。餅つきはまず自治会の慣れた方たちにお任せして、役員で材料の用意をしました。お天気もよく皆元気で和やかな「餅つき大会」でした。

曾谷第5子ども会

第4地区

- クリスマス会
内容は「自分でトッピングをしたケーキを食べながら、ビンゴ大会をして楽しい時間を過ごしましょう」です。
- 参加費は無料
費用：8,685円
内訳
5,640円 カステラ・トッピング
3,045円 プレゼント代
紙皿、コップ、フォークなどは秋祭りの残りを回しました。
- 特になし(カステラ、冷凍の生クリームとお菓子など、そのまま使えるものを使用したので、材料とビンゴ景品を用意するだけ)
- 90分位の行事ですが、わいわいガヤガヤ、フルーツも

のせよかな〜と悩む子、やった〜と一番でビンゴになった元気な野球部の子、まだビンゴが分からないでとまっている子、帰り際の満足度は、40〜75%って感じでした。でも、お昼までの時間を外の公園で遊んでいる子どもたちは、100%の笑顔でした。

- ケーキのトッピングを手伝ったり、ビンゴの分からない小さな子に寄り添って見てあげたり、なかなか当たらない子たちのビンゴを盛り上げたりと、育成会のお母さんたちも子どもたちと和気あいあい！片付けを終えて「あ〜楽しかったね〜」と声が上がりました。室内ですので、ゲームなどをしたら…とも思いましたが、わいわいガヤガヤ、狭い室内ではこれが精一杯。でも、子どもたちが集まって、帰りに外の公園で遊んでいく姿を見ると、こうして子どもを集める時間を持つだけでも良いのかなと思いました。

二俣子ども会

第11地区

- バス遠足 (日本科学未来館)
- 参加費：会員は無料(特別参加は入館料、昼食代など実費)
15,800円 入館料
大人@1,160×11=12,760、
子ども@520×6=3,120 未就学児は無料
3,000円 駐車場
25,540円 昼食代
- 市川市青少年研修車を予約・利用

- 特別企画の「ドラえもん科学みらい展」が開催されていたので、親子共々とても楽しい一日を過ごせました。また、昼食も予約を入れていたので、育成会の方々にも喜んでいただけました。(外出先での昼食手配は何かと大変なので、予約をいれておいて大正解でした。)
施設見学&ランチビュッフェで、夏休みの楽しい思い出になりました。



あおば子ども会

第7地区

- あおば夏祭り
子ども会主催のお祭りで、全ての役割を役員とOBで担って運営します。祭りは3部構成になっていて、前日の夜、子ども達の手づくり灯籠行列による町内触れ回り、翌日の「神輿巡行」では上級生が神輿、下級生は山車を牽く。高学年が神楽を舞い、この山車の上に乗れるのは6年間で一回だけです。最後は野球部やフットベースのお父さんお母さんの活躍する模擬店と子どものパフォーマンス(太鼓、ソーランダンス)です。特賞に自転車当てる子どもへのお楽しみ抽選会(空くじなし)もあります。

- 概ね300,000円。(近隣商店と個人の寄付、自治会からの助成金で賄う)
- 1、神輿、山車(近隣からいただいたもの)
2、机・イス(学校・近隣子ども会より借用)
3、半纏・提灯・太鼓(オリジナルで持っているもの)
- 子どものみならず大人たちも、祭りの前になるとそわそわして早く当日にならないかわくわくしている様子。一子ども会の行事ですが30年以上続いていますので、今では街中が楽しみにしている行事に成長しました。
- 全てを数人の役員で仕切るので大変ですが、終わると役員仲間は団結が深まり、任期を終えてからも同期の仲間が集まったり、子どものことを話し合ったりしているようです。

高石神子ども会

第9地区

①夏のお泊り会（参加人数子ども35名、保護者26名）
高石神社社務所に子ども達が一泊する大人気の行事です。OB、OGも参加しますが、泊まれるのは小学生以上です。

②参加費 無料
費用37,005円（1人約606円）

内訳

9,000円	カレー材料費	1,500×6
	（保護者6名に依頼・ご飯は各自タッパーに入れて持参）	
1,320円	花火	
15,000円	貸し布団	@600×25
9,800円	朝食	@280×35
315円	水	@105×3
1,570円	お菓子	

③特になし

スケジュール	16:00	集合
	17:00	ブラックシアター（木曜会）
	18:00	夕食（カレー）
	19:00	宝探し

19:30	花火（社務所境内）
20:30	スイカを食べる
21:00	泊まらない人は帰宅
22:00	就寝
翌日	6:00 起床
	6:30 ラジオ体操
	7:00 朝食
	8:00 解散

④親から離れ、友達と遅くまでおきていられるのがとっても楽しいようです。はしゃぎ過ぎて体調をくずす子もいますが、とにかく一年間楽しみにしている行事です。OB、OGは夜通しおしゃべり。翌朝は大変です。（眠くて・・・）

⑤ホームシックになって帰る子もいますが、いろいろな子がいて大人も楽しい一泊です。今年は宿泊場所が、いままでの「いこいの家」から「神社社務所」に変わり、勝手が違いとまどうこともありました。来年はもう少し改良したいと思います。



ルネ新行徳子ども会

第12地区

①クリスマス会

②参加費 無料
ストラックアウト制作費：8,495円

内訳

2,751円	木材
1,980円	ペンキ
2,399円	フックその他
1,365円	ボール代

③ストラックアウト、輪投げ、コリントゲーム、割り箸入れ、など

④木曜会のブラックシアターは子どもたちも、大人の私たちも美しい光の世界に引き込まれまた、歌やストーリーも楽しませていただきました。手作りの「ストラ

ックアウト」は大好評でいつも長い列が出来ます。順番を待っている間子ども達は自主的にボール拾いをしたり、投げる子に声援を送ったり…と、とても良いムードの中楽しんでます。

他にも「輪投げ」「コリントゲーム」「割り箸入れ」をしましたが、和気あいあいと遊びました。締めくり、出水サンタさんとのじゃんけん大会も大変盛り上がりました。



香取1丁目子ども会

第13地区

①盆踊り大会と子ども縁日

②参加費 無料

③輪投げ（手作り） 輪：新聞紙とビニールテープ
軸：ペットボトル等

吹き矢（手作り） 矢：折込チラシ
吹き筒：ビニールパイプ
的：ダンボール

風船ヨーヨー釣り 市販の風船ヨーヨーセット
（150個）

バルーンアート 市販の風船

スイカ割り

④子ども会育成会が主催で毎年行っている行事ですが、年々参加している子ども達（幼児を含む）の数が増え

ています。バルーンアートは女の子や幼児に大人気、ヨーヨー釣りや吹き矢は男の子に人気です。最後にスイカ割りを行って、皆で楽しくスイカを食べました。

⑤準備から実施まで全て手づくりで大変ですが、たくさん子ども達楽しく参加しているのを見て、また一緒に参加して準備の疲れも忘れて楽しんでます。



「理事会」「何を」「何を」

市子育連理事長 木村三美雄

市川市子ども会育成会連絡協議会は、会長、副会長、会計、専門部長、会計監査で構成されている「役員会」と市内13の地区長で構成している「理事会」の2つの組織で成り立っています。(2地区、10地区は休会)

役員会については、単子(単位子ども会)の皆さんに様々な催しのお知らせが届けられているので、よくご存知のことと思います。

さて、私たち「理事会」がどのような活動をしているのかと申しますと、基本的には地区での出来事や問題を隔月ごとに話し合い、単子の育成会の皆さんがより活動しやすい環境を作り出すことです。

(地区会議で皆さんの考えをお聞きしていることと思います)理事の皆さんはしっかりと自分の意見を発言されまじし、単子の状況もよく理解した考えを発表されます。互いに刺激を受け、切磋琢磨

しながら活動しています。理事会の会合には会長、副会長も出席してもらっていますので、理事会の理念は市子育連の活動にも生かされているものと思っています。

また専門部の活動を助けて頂く役員さんを推薦するのも地区で育成会の皆さまと一緒に活動する機会が多い私たちが大切な役目です。皆さんの中で専門部のお手伝いをして頂ける方がいらしたら宜しくお願いします。

その理事会で話すことは、一つは「役員選出」をすることですが、その件については別に、一番大切にしていくテーマは「単子の抱えている問題」です。

会員獲得の難題、役員引き受け手のない現実、世代間の考え方の違い、地区の運営についてなどを真剣に話しています。地区での会議では遠慮せず、どんどん質問、発言して下さい。それが大切な

ことですし、市子育連の活動の力になるものと考えております。市子育連の次代を担って頂く皆様の考えを大事にしていきたくと考えています。

さて、50年を超えて活動してきた「市子育連」の中で、理事会も社会環境の変化、子どもや育成者の置かれている状況が大きく変わり、少子化、働く親の多くなった現在、地域で子どもを育てるには「学校、自治会、その他の団体」とも協力し、現場の育成会の皆さんの意見を組み入れながら参加のしやすい活動をしていかなければと考えています。幸いに学校は今かなり地域に開かれたものになっています。

理事会の皆さまの闊達な意見を最大にかして、地区活動、市子育連の活動の原動力になればと願っています。



みんなが思いっきり遊んだよー!
「わんぱくスペシャル」

2月6日(日)に大町少年自然の家にてわんぱくセミナー受講者とそのお友達も参加して(約50名)「わんぱくスペシャル」が開催された。

当日は船子連(船橋市・浦安市・市川市各市子育連の連合組織)の大内会長、青少年育成課の安部課長、数崎顧問にもご来場いただき、40名近いリーダー達が何回も夜集まっって一生懸命企画したゲームなどを見ていただいた。

お昼まで各リーダーのさまざまなゲームを楽しみ、昼食後はコインチョコのポイント付チャレンジランキング。

ドッジボール、くつとばし、重さはかりなど班で協力しながら競った。ポイント制のため、それぞれのゲームがいつもと同じルールではなくリーダーたちの工夫が見

られ、とても楽しいチャレンジランキングだった。

また、元育成部の久米さんと、元リーダーの中原理恵さんが見学に来て下さって、最後まで見ていただき、貴重なアドバイスをいただいた。

子ども達が喜んでくれることが楽しいというリーダー達にとつて貴重な一日だったことと思う。

昔は班付リーダーは高校生からだったが、今は中学生がベテランリーダーとして活躍している。

来年度も優しく頼もしいリーダーたちがたくさん元気なわんぱくセミナー受講者を待っています

ので、大勢の子どもの参加を願っています。



千葉県から教育功労賞を受賞

市川市子ども会育成会連絡協議会は県の教育功労賞・社会教育の部を受賞し、11月1日に表彰式がありました。また、前会長数崎顧問が市川市より功労者表彰を受け、10月7日に感謝状をいただきました。

お知らせ

23年度安全会加入登録は

- ▶3月24日(木)
行徳公民館
10:00~15:00
- ▶3月25日(金)
中央公民館
10:00~15:00です

新井子ども会 宿泊キャンプ

雨でも楽しかった!

平成22年10月9～10日
大町自然の家

新井子ども会

キャンプの感想

育成会長 石田 和弘

「少年自然の家」。子ども会の活動計画では是非活用したいと思う施設。10月の土・日の二日間を施設に一泊研修に行くことが出来た。自然の家は市川市の北の台地、新井子ども会は南の端、公共の交通機関を使うことは団体行動では、少し子どもたちに負担を感じる所もあり、市川市所有のバスが借用出来る事が望ましいことだが、抽選のため毎年の施設利用はむずかしい事だ。

一泊研修で大勢の参加を望んだが、野球の試合、フットベースの試

合等の都合で今回は参加人数も少し淋しい感じだ。

施設利用も各団体都合よく、打合せも出来、支障なく使用できたことは良かったと思う。食事で感じたことは、特に夕食の選択範囲が少ないのが残念に思えた。

初日は雨で室内活動、ジュニアリーダーの努力で雨でも充分楽しめたと思う。

二日目は雨も上がったが、地面の状態も少し悪かったが皆で相談、午前中にオリエンテーションを班別でコースの半分ぐらいを設定して出来たので、満足できたと思える。

一日目も体育館で思う存分跳んだり跳ねたりで体力を発散させる事が出来、子ども会でなければ味わえない縦社会の連なりを感じる事が出来たのでは。

今回の一泊研修を通し、グループでの大切さと個々の人間関係の必要性も感じ取れる子ども達に成長する事を期待したいものだ。

バスキャンプin

ありのみ大町自然の家

子ども指導&救護ナース

富田 利子

子ども達の夢が遂に4年ぶりに叶い、ありのみアスレチック&大町自然の家に行くことになった。



そんな中子ども人数参加なんと20人、驚きである。

バスも市のバス1台ピストン送迎もなく行く事ことになり、IJJCの方も7人要請し、準備完了!!

天気や気にしながら当日を迎える。朝からあいにくの雨、残念ながらありのみアスレチックは行けず、直接自然の家へ行く事になった。

自然の家に到着するなり、予定変更が相次ぐ中、体育室で入所のつどいや、空いている時間の中でビーチボールドッチなど子ども達がルールを決めて行い、お昼にはありのみで食べるはずだったお弁当やお菓子など食堂ではおぼり、午後よりIJJCの方が来るまで過ごした。

IJCの方々が一入一人集まる中、子ども達のテンションが高まり、その流れで夕食を一緒に楽しみ過ぎ

ファミリー映画会 「カールじいさんの空飛ぶ家」を見て

田尻子ども会

小学三年 中野 萌衣

わたしは、でてくる人がぜんいんおもしろかったです。とくにラッセルという男の子がおもしろかったです。

なぜラッセルがおもしろいかというと、いろいろしゃべるところなどがおもしろいからです。

ケビンというとりもおもしろかったです。おもしろいりゆうは、チヨコやおかしに、つられてついてくるところがとてもおもしろかったです。

とくにあいてのなかで犬の三びきがすごい。三びきの名前はアルファー、ベータ、ガンマというなまえです。あの三びきはとてもよかったです。

おもしろかったのでまたみたいです。

育成会長 中野 和枝

先日、子どもとファミリー映画会に行きました。会場は広くて、画面も大きく迫力があって、これで100円とはビックリしました。

映画の内容は、亡くなったおばあさんとの約束を果たす為に風船で家を飛ばせて冒険をするカールじいさんが、おしゃべりな男の子ラッセルや、人間の言葉を話す犬に振り回されながら一緒に旅をして、様々な体験を通して友情を深めていくお話で、子どもと一緒に笑って泣ける映画でも良かったです。

子ども会の特典として、これからも多くの子もたち楽しんでもらえるように、これからも素敵な映画を上映して頂きたいと思えます。

来年の映画も、ぜひ家族で見に行きたいです。ありがとうございました。

した。

夕食後キャンプファイアーするはずが雨のためキャンドルファイアーになり、体育室でゲームなどして楽しく過ごし、よっぽど楽しかったとみえて子ども達のハイテンションが終わってから続き、IJCの方々も、子どもと一緒に入浴までつきあい、子ども達もいい思い出になったことと思う。

それにこのテンションだけに、消灯になっても騒ぐかと思えば、あまりにも楽しく過ごし疲れたのか、子どもの熟睡の状態。

翌朝各担当の清掃、朝食後の部屋の点検が終わるとバスが来るお昼まで体育室で過ごす。

外を見たら雨が上がり子ども達よりオリエンテーリングをしたいと要望があり、行く。

自然の家の周りを探検し、約1時間30分ぐらいで戻って来た。その後は体育室でビーチドッチをやり、退所の集い。お昼ご飯を食堂でとり、ちようどそんな時バスが迎えに来て、自然の家を後に 新井へ無事に帰還する！

何はともあれ無事に終わって良かった。お手伝いくださった皆様ありがとうございました。お疲れさまでした。おかげ様でいい思い出になったことでしょう。

小学四年 木本 美帆

10月9日と10日に、青少年自然の家に行きました。夜は晴れたらキャンプファイアーだったのに雨でできなかったので、残念でした。でもお兄さんやお姉さんたちが来てくれました。名前は本名ではなく、ポチやグロやフレイミーと言うあだ名でした。

キャンプファイアーのかわりのキャンドルサービスも、ポチたちがやってくれました。

そのあとにはたくさんさんのゲームをしました。いつも遊んでいるクラスの人たちではなく、まったく知らない人や、地いきの人々と、たくさん遊べたりしたので、とても楽しかったです。

小学五年 宮下 理央

新井子ども会主催キャンプの参加は今回で3度目になります。IJCのお兄さん、お姉さん達が加わり、楽しみを感じた時間が、あつという間に過ぎてしまいました。IJCの方たちと記念に写真を撮れて、とても思い出に残りました。翌朝、天気も回復し、予定にはなかった「オリエンテーリング」をやれてよかったです。秋の季節をいっぱい満喫したキャンプでした。今までの中で一番楽しかったです。

* * * * *

育成者 曾根 朋子

初めは億劫なだけのキャンプの引率でした：

お天気に恵まれず、二日間とも雨ザザー

どうなることやらと憂鬱な気持ちでの出発でしたが、広い体育室、二段ベッドでのお泊りの子ども達はハイテンション！

予定変更で部屋でのんびりの時間も子ども達にとっては飽きることなく過ごせる天国のような子ども世界の：

2日目は少しだけ雨も上がり、予定外のオリエンテーリングをして泥んこになって帰路につきました。最後の最後で あーしんどかった！



子ども会

歳末助け合い募金

12月24日、平成22年度歳末助け合い募金の贈呈式が、市川市役所市長室で行われました。

35単位子ども会、第八地区募金箱、市子育連募金箱合わせて18万7千426円の浄財が集まり、四地区曾谷第四子ども会の小学三年生金田千穂さんと丸井渚生君、九地区鬼越鬼高子ども会の山野希海君(小学校六年生)、稲田真彩さん(小学校五年生)が代表して、大久保市長にメッセージと目録を手渡しました。

緊張した贈呈式の後には、市長さんと歓談、質問したりして短いひと時を過ごしました。

「市長さんは市長にならなかったら、何がしたかったですか？」などの質問も飛び出し、野球のユニフォーム姿の子ども達には市長の方から野球の質問がされる場面もありました。

贈られた募金は、社会福祉協議会を通して市内の施設に配分されました。



編集後記

例年より大変な気象現象で人々を驚かせましたが、身近な地区の明るい体験談にはほっとしたのです。

地区や単位子ども会で若い育成者の人々が大活躍したこともさっておき、普段穏やかで静かな高齢の人のことです。

古くからある行事では生き生きと、りりしく力あふれる応援、その仕草が悦に入りその名人ぶりがスゴイ！ということでした。

餅つき、お祭り、凧作り、昔の遊び、等々・・・

身についた技術で腰の入れ方や手先の裁き、様子が美的で魅力的だと言うわけです。

(戸島)

市川子ども会育成会だより
「ふれあい」八十四号

発行 市川子ども会育成会

連絡協議会

住所 市川市柏井町四一四七一

発行人 石井 克己
編集人 遠藤 淳子

田中 真理子
戸島 加代


川上 みつ子
大林 和彦

稲葉 健二

子ども会に入ろう

親子で楽しく活動しませんか？

主な子ども会の活動



楽しいイベントがいっぱい!



入会申し込み・問い合わせ先
市川市教育委員会 青少年育成課 047-334-1197